

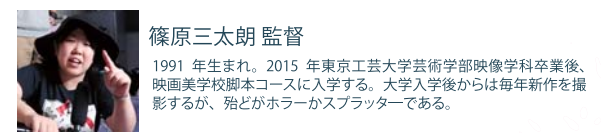
百合スプラッタ『ニクノクニ』を含む、おなかいっぱいになる血とお肉の篠原三太郎特集を大須にじいろ映画祭 2018 に先駆けて上映します。シアターカフェでは「うんこ映画祭」や「東京スクリーム・クイーン映画祭」でご存知のかたもいるかも!! よかったらそのあとは交流会でお肉パーティーに参加してね。

16:00 大須にじいろ映画祭 2018番外編 百合スプラッタもあるよ!! 篠原三太郎監督特集  
チケット:1,000円(税込、1ドリンク含)



『ニクノクニ』他5作品を上映(6作品、計67分)、監督来場

『ニクノクニ』 百合純愛スプラッター活劇! 篠原が地元:茨城で撮った初映画祭受賞作品。学生残酷映画祭 2016 HIGH BURN VIDEO 賞 / 審査員特別賞 (2016年/19分)



篠原三太郎 監督  
1991年生まれ。2015年東京工芸大学芸術学部映像学科卒業後、映画美学校脚本コースに入学する。大学入学後からは毎年新作を撮影するが、殆どがホラーかスプラッターである。

18:30 大須にじいろ映画祭交流会  
(終了予定 20:30) 参加費:1,000円(税込)

大須にじいろ映画祭の交流パーティーをシアターカフェで開催します。皆さんで見た映画について語ったり、さまざまな方と交流できたら、と思っています。どなたさまもお気軽にお越しください。詳細は大須にじいろ映画祭公式サイトにて!

持込みウェルカムです。フード、ドリンクなんでもOK。「なっとく豚」さんからフードの協賛があります。



展示企画 石橋磨季さん個展「ひ・も・の」  
開催期間:2/9(金)~11(日)、2/16(金)~18(日) 13~21時  
料金:無料(1ドリンクオーダー必須)

写真家石橋磨季がお届けする、人とモノと乗り物の写真の数々。キレイだけでは終わらない写真をお楽しみください。



石橋磨季さん  
幼い頃からカメラやらヒコキやらに慣れ親しんだ環境に育ち、いつの間にか当たり前前に写真を撮り始める。被写体はヒコキに限らず、ヒト、モノ、ノリモノ、タテモノなど多岐にわたる。...が、風景はそこには含まれない。ちなみに、体組成の8割が餃子で出来ている。...らしい

10:45 『11歳の君へ～いろんなカタチの好き～』  
(開場 10:30) パート上映 + トーク  
チケット:1,000円(税込) トークには手話通訳が付きます。



トーク登壇者 今村彩子 監督  
主な作品は『珈琲とエンピツ』(2011)『架け橋きこえなかった3.11』(2013)『Start Line (スタートライン)』の上映活動しながら、DVD『11歳の君へ』を制作。

ろうの監督である今村監督が、ろう・難聴 LGBT の存在を知るきっかけになればと教材用に作った『11歳の君へ』。この作品は教材用であるため一般上映は予定されておりませんが、今回大須にじいろ映画祭で、5人のドキュメンタリーパートから、加納晶さんと辻斗真さんお2人の方のパートを特別に上映させていただきます。思春期を迎えるこどもたちに、「人を好きになることはとても素敵なこと、たまたま同性だっただけで自然なことだよ」ということを伝えたいという監督の思い、ぜひご覧いただき、多くのこどもたちに見てもらえる機会が増える機会になればと思います。上映後には今村監督のほか、再現ドラマ部分に出演している渡辺和泉さんのトークがあります。加納晶さんも来場予定です。

渡辺和泉さん 紅色ハンドメイドアクセサリーショップ「にじたまり」代表。現在フリーにて、役者、ダンサー、モデル、クリエイター等マルチに活動。  
加納晶さん

14:45 フィルムコンペティション  
(開場 14:30) ノミネート作品上映  
チケット:500円(税込) 映画祭当日、観客アンケートも含めグランプリを決定します。グランプリ作品審査中に特別招待作品『春みたいだ』を上映します。

『SEX×FRIEND?』監督:山後勝英  
勇斗はいつものように慈雨の元へ行き、心の隙間をセックスで埋めようとする。でも恋人ではない…。(2017年/10分)

『da-ringo』監督:尾上遥香、溝田颯土、松崎マリナ  
りんごは聖書でいう禁断の果実、そこに男女のプリキをアダムとイヴとしてりんごにかけ合わせた、禁断の恋。(2017年/52秒)

『マイ・シェアメイト』監督:田中麻子  
シェアハウスに住んでいるよしえと涼子。お互いに恋人がいるが、涼子はそれをよしえに言い出せないでいた…。(2017年/24分59秒)

『深淵に、紡ぐ』監督:蒲生映与  
正木葵は高校生の時、「自分に嘘をつかずに生きられる世界を作ってほしい」との思いを叔母から託されていた。(2017年/59分44秒)

12:30 長編ドキュメンタリー映画上映  
(開場 12:15) 『ゲイビー・ベイビー』 チケット:1,000円(税込)



『ゲイビー・ベイビー』監督:マヤ・ニューウェル  
同性婚が法制化されていないオーストラリアの同性カップルを親に持つ4人の子どもたち。それぞれの家庭に密着し日常生活を追う、子どもの目線から家族の多様性をとらえた自然体のファミリー・ドキュメンタリー。(2015年/85分)

19:30 特別招待作品上映  
チケット:1,000円(税込) 映画祭当日、観客アンケートも含めグランプリを決定します。グランプリ作品審査中に特別招待作品『ぼくのゆうき』を上映します。

『ぼくのゆうき』監督:高嶋義明  
ドライブ中の事故で、ゆうきと右手が失くなった。(2017年/9分)

特別招待作品『春みたいだ』監督:シガヤダイスケ  
春はまだ遠い。恋人同士のシンとカズ。相手を想う気持ちが、自分と相手を苦しめていく。(2017年/33分22秒)

18:30 中編映画上映  
(開場 18:15) 『きみは海』『カランコエの花』  
チケット:1,000円(税込)



『きみは海』  
ヘテロセクシュアルの快人は、透子と付き合っ初めて本当の愛の存在を実感する。ある時彼女の秘密を知った快人は、透子の気持ちを自分に留めるために様々な努力をするのだが…。(2016年/64分)

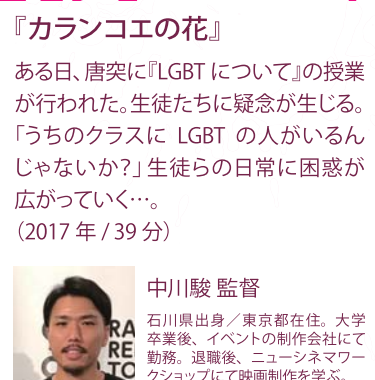
高橋知子 監督  
1985年生まれ。大分県出身。早稲田大学映画映像コースにて映画を学ぶ。



『カランコエの花』  
ある日、唐突に『LGBTについて』の授業が行われた。生徒たちに疑念が生じる。「うちのクラスにLGBTの人がいるんじゃないか?」生徒らの日常に困惑が広がっていく…。(2017年/39分)

中川駿 監督  
石川県出身/東京都在住。大学卒業後、イベントの制作会社にて勤務。退職後、ニューシネマワークショップにて映画制作を学ぶ。

19:30 特別招待作品上映  
チケット:1,000円(税込) 映画祭当日、観客アンケートも含めグランプリを決定します。グランプリ作品審査中に特別招待作品『ぼくのゆうき』を上映します。



『ぼくのゆうき』監督:高嶋義明  
ドライブ中の事故で、ゆうきと右手が失くなった。(2017年/9分)

特別招待作品『春みたいだ』監督:シガヤダイスケ  
春はまだ遠い。恋人同士のシンとカズ。相手を想う気持ちが、自分と相手を苦しめていく。(2017年/33分22秒)